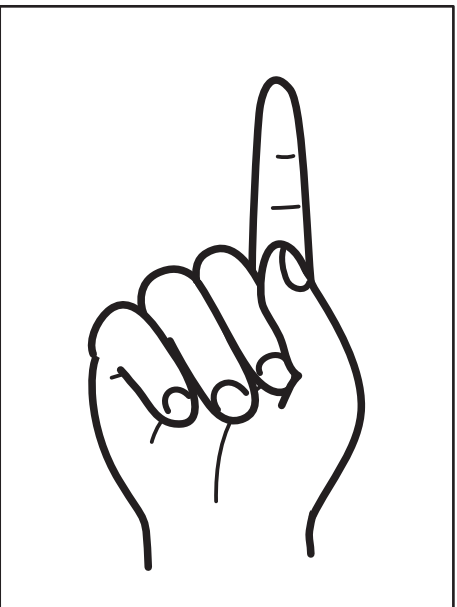


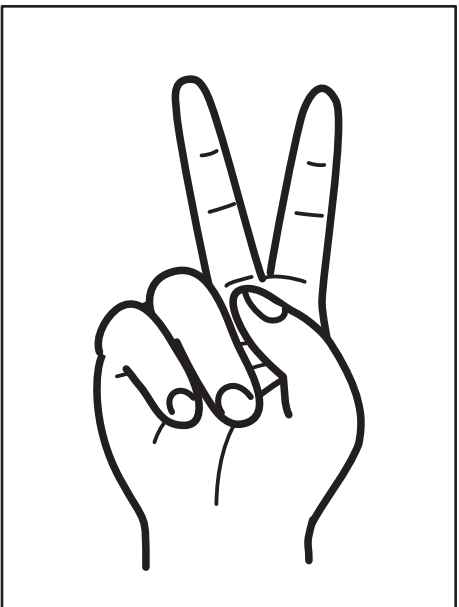


ゆびで 1と 2と 3を
つくってみよう。

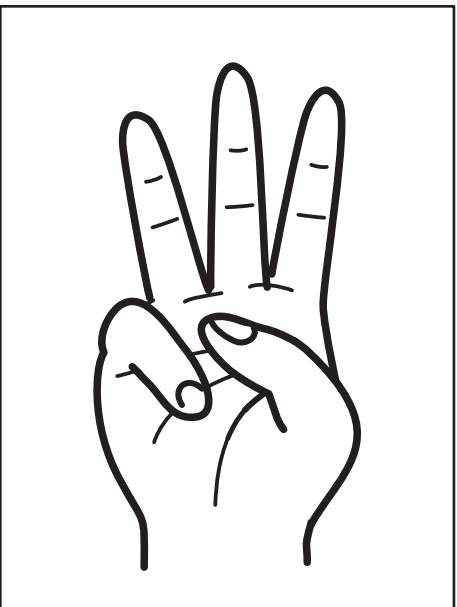
A



B



C



1) 絵を見せ、実際に手指の形を作ってみせる。
2) 「同じように指の形をつくってみよう」と試行。
3) 数唱と結びつくか否かは、ここではまだ問わない。
4) AとBはできても、Cの「3」の形は薬指の動作が難しいことが多い。

a) 知児が数を獲得していく過程で手指の操作は、大脳のレベルで不可分の関係をもつ。
b) 子どもにより、文化により、指使いの仕方とは多様であるが、数表象＝半記号＝指数字としての使い方は、計算器としての使い方があり、両者は必ずしも一致しない。

Date
Note

評

